



2024年11月25日

各 位

会 社 名 富士製薬工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森田 周平  
(コード4554、東証プライム市場)  
問合せ先 常務執行役員 経営企画部長  
三橋 厚弥  
(TEL. 03-3556-3344)

**中期経営計画の策定並びに**  
**「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に関するお知らせ**

当社は、この度、2025年9月期から2029年9月期の5年間の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

当社は、経営理念として「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」「富士製薬工業の成長は、わたしたちの成長に正比例する」を掲げております。富士製薬工業グループが経営理念である「成長」と「貢献」のサイクルをより一層循環させ、将来にわたって価値を生み出し続ける姿として、『長期ビジョン2035』を2024年10月2日に発表いたしました。

この度、長期ビジョン2035を実現するために、これからの5年間で取り組む4つの成長戦略とそれを支える3つの施策を中期経営計画としてまとめました。

また、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」についても中期経営計画において言及しておりますので、併せてお知らせいたします。

## ■ 長期ビジョン 2035

女性医療で新たな価値を創出し続け、誰もが well-being を実感できる社会へ貢献する

## ■ 中期経営計画

期間： 2025年9月期～2029年9月期（5年間）

成長戦略	中期の成長ドライバー	女性医療での貢献拡大
		バイオシミラー事業による貢献拡大
		グローバル CMO 事業による収益貢献
	長期の成長ドライバー	次の成長ドライバーの仕込み・見極め
成長戦略 を支える施策	経営基盤の強化	人財の強化
		組織機能の高度化
		デジタルの推進

経営目標値：

	24年9月期 実績	29年9月期 目標
売上高	416億円	800億円
営業利益 (営業利益率)	38億円 (8.4%)	100億円 (12.5%)
EBITDAR ※1	109億円	230億円
EPS	111円※2	240円※2
ROE	5.9%※3	10.0%※3

	20年9月期～24年9月期 合計	25年9月期～29年9月期 合計
無形資産投資 研究開発費 ライセンス・販売権	295億円	390億円

※1 本業によるキャッシュ創出力の指標：営業利益+減価償却費(設備リース費含む)+研究開発費

※2 税引き後営業利益÷発行済株式数 (29年9月期目標は希薄化考慮後ベースの発行済株式数)

※3 税引き後営業利益÷自己資本 (29年9月期目標は希薄化考慮後ベースの自己資本)

なお、中期経営計画の詳細は下記 URL にて公表しております。

[https://www.fujipharma.jp/\\_upload/JP\\_MidtermBusinessPlan2025-2029.pdf](https://www.fujipharma.jp/_upload/JP_MidtermBusinessPlan2025-2029.pdf)

以 上

本資料に記載の業績予想及び将来の予想等に関する記述は、資料作成時点で入手した情報に基づき弊社にて判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。また、本資料に含まれている医薬品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。